

令和8年度 京都府警察への要望書



久御山町

要 望 書

平素は、本町行政運営全般にわたりまして、多大なるご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて本町では、今年度から、10年間の町政運営の羅針盤・設計図となる、『第6次総合計画』が始動いたしました。

3月に開館予定の『全世代全員活躍まちづくりセンター「グランハット」』の整備をはじめ、『中央公園再整備』や『みなくるタウン整備事業』、『内水排除対策としての調整池整備』等、様々なプロジェクトを推進しているところです。

さらに、「全国一番の子育て環境のまちづくり」を目指し、昨年度末には「久御山町こどもの未来魅力化条例」を制定いたしました。保護者の経済的支援として、保育料の完全無償化をはじめ、小学校・中学校における入学時の学用品費や修学旅行費などへの補助、また、高校生までの医療費無償化や、給食費の無償化など、切れ目のない子育て環境と次世代教育の充実のための取組を展開しております。

一方で、我が国の経済は緩やかな回復基調にあるものの、人口減少や少子高齢化、それに伴う地域コミュニティの機能低下、長引くエネルギー価格や原材料費の物価高騰など、住民の生活は不安定な状況が続いております。これらの課題に対応するため、住民と行政による「協働と連携」のま

ちづくりを目指しておりますが、課題が山積しております。

今後におきましても、住民と行政が手を携え、誰ひとり取り残さない希望多き未来と、第6次総合計画においてまちの将来像として掲げている「あたたかい絆 広がる笑顔 未来の光が輝らすまち久御山～共動＊感動＊躍動のまちづくり～」の具現化に向け、京都府のご指導をいただきながら課題等の解消に向けて、精力的に取り組んでいく所存でございます。

つきましては、本町における課題等を下記の事項のとおり要望させていただきますので、特段のご高配を賜りますよう心からお願い申し上げます。

令和8年8月21日

京都府警察本部長 吉越 清人 様

久御山町長 信貴 康孝

久御山町森南大内地域の安全安心の充実について

本町では、町の中心地となる商業・交流エリアに、これまでから交番の新設を要望してまいりましたが、令和7年3月にホテルが開業し、また、既存の大規模商業施設の拡張計画もあり、にぎわいがさらに活発化することが見込まれております。

京都府警察では時代背景等から「交番・駐在所等の機能充実・強化プラン」が令和7年3月に改訂され、交番整備については都市化の進展によって事件・事故の発生等が急増している地域を中心に交番を新設されると聞いております。

本町のこの地域は今後、インバウンドによる外国人や地域外から交流人口の増加がさらに見込まれることから、地域住民の安心安全を守るため、**交番を地域の安全・安心を守るネットワークの中心に地域防犯力の強化を図ることを強く要望します。**

他市の交番の新設について

(ア)『交番・駐在所等の機能充実・強化プラン（平成18年7月京都府警察本部）』

宇治警察署 パトロールの強化や事件・事故への適切な対応を図るため

- ・宇治市六地蔵地域へ交番を新設 … **平成19年新設**
- ・宇治市広野町地域へ交番を新設 … **平成22年新設**
- ・久御山町北東部へ交番を新設 … **未設置**

(イ) 宇治署管内刑法犯認知件数（令和7年分）

- ・宇治市…刑法犯認知件数：664件、交番数：10
- ・久御山町…刑法犯認知件数：129件、交番数：2

まちの駅クロスピアくみやま周辺の安全対策について

本町の商業・交流エリアに立地する、地域交流や産業情報発信を目的とした施設である「まちの駅クロスピアくみやま」においては、近年、これまで以上に地域の団体が主体的に取り組む「クロスピア市」の開催やホワイトコーンまつり等で交流人口は増加傾向にあります。

また、今年6月にクロスピアの特産品販売コーナーをリニューアル、7月にテイクアウトカフェがオープンしたこともあり、平常時であっても多くの人で賑わう公共施設に生まれ変わりつつあります。

そのような中で、施設周辺においてはホテルルートイン京都久御山が令和7年3月に開業し、多くの観光客、ビジネス客が利用され、それら宿泊客がクロスピアに訪れるケースも見られます。

また、北側のイオンモール久御山においては、増床計画が動きだし、人の流れは今後、大きく変化することは間違いなく、交通量の増加も想定されるところです。

つきましては、それら変化に対応する安全対策と考えられる、①スクランブル交差点や②横断歩道の設置、③イオン開発に伴う横断ブリッジの実現について、特段のご配慮をいただきますようお願いいたします。